

iFReC 免疫学講座 Series9

寄生虫に対する免疫機構について

- トキソプラズマは体をどうやって乗っ取るのか? -



講師 **山本 雅裕** 教授
(IFReC 免疫寄生虫学)

聞き手 **奥田 洋子** (企画室)

私達の体にバイ菌が感染すると、免疫反応が起って、それらは取り除かれます。一方で色々な理由で私達の免疫系のバリアが壊れるとバイ菌は病気を起こします。更に、病原性の高いバイ菌が体の中の細胞に侵入すると色々なものを分泌して、私達の免疫細胞を操っていることが分かってきました。

このように日々の生活は、免疫系とバイ菌との間の攻防で成り立っているといっても過言ではありません。

今回は、バイ菌「トキソプラズマ」を例にとって、皆さんと一緒にその一端を覗いてみたいと思います。

For
Beginners

支援職員向け

7月22日(水)
17:40-18:40
微生物病研究所1F
微研ホール

お問い合わせ

IFReC 企画室

ifreckikaku@gmail.com (内線 4777)

この講座は日本語で行われます

*This seminar is conducted in Japanese